

● 評価書素案

都市再生緊急整備地域名	大宮駅周辺地域
-------------	---------

	上位計画、関連計画の位置づけ	都市再生に係る事業等	都市再生の効果の発現	特記事項
記載事項	<p>【さいたま市都市計画マスタープラン(平成26年改定)】(p41)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大宮駅周辺地区については、市街地再開発事業や土地区画整理事業により、道路と歩行者ネットワークを整備するとともに、土地の高度利用を図り、既存の商業業務施設の更新・充実を進めます。 ・土地区画整理事業により、土地の高度利用を図り、既存の商業業務施設の更新・充実を進めます。 ・市街地再開発事業により、土地の高度利用を図り、既存の商業業務施設の更新・充実を進めます。 <p>【大宮駅グランドセントラルステーション化構想(平成30年策定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺街区のまちづくり、交通基盤整備及び駅機能の高度化を三位一体で進めることにより、東日本の玄関口である大宮、ひいては市のプレゼンスを向上させる。 	<p>都市開発事業による商業、業務、住宅、等の整備が着実に進行している。</p> <p>今後は、「大宮駅グランドセントラルステーション化構想」に基づき、大宮駅の改良や大宮駅周辺での再開発等の多くの事業を計画しており、長期的かつ大規模な都市づくりを進めていく。</p> <p>公共施設整備については、氷川緑道西通線、桜木1号線・桜木2号線、上落合桜木線の整備を進めてきた。</p> <p>今後も引き続き氷川緑道西通線等の整備を継続すると共に、「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」に基づき、複数の道路の整備を計画している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人口(地域内) 12,130人(H27)→12,860人(R3) :約6%増(区全体:約13%増) ・世帯数(地域内) 6,412世帯(H27)→6,674世帯(R3) :約4%増(区全体:約35%増) ・地価(地域外を含む) 168万円/㎡(H29)→207万円/㎡(R3) :約23%上昇(区全体:19%下降) 	

項目別評価	「さいたま市都市計画マスタープラン」において、さいたま市の多機能都心エリアに位置付けられ、大宮駅グランドセントラルステーション化構想の中核として位置付けられている。	各上位計画及び関連計画において示されている都市づくりの目標に向けて、着実に進行しており、今後更なる都市開発事業と公共施設整備に向けて計画が進められている。	人口、世帯数、地価において、都市再生の効果の発現が認められる。	
-------	--	---	---------------------------------	--

総合評価	都市開発事業・公共施設整備が進捗し、整備の目標に着実に向かっている。 今後も、予定されている都市開発事業について引き続き推進する必要がある。	⇒	地域指定を継続	
------	---	---	---------	--